

鈴木愛選手が 海外メジャー大会「全米女子オープン」に挑む！ 信頼を寄せるG440LSTドライバー&SCOTTSDALEパターで優勝を狙う

PING契約の鈴木愛選手が、5月29日より米ウィスコンシン州・エリンヒルズで開催される「全米女子オープン」に出場します。自身7度目の出場となる今大会には、信頼を寄せるG440LSTドライバーと、研ぎ澄まされたフィーリングを誇るSCOTTSDALEパターを手に臨みます。



G440LSTドライバーの安定性と SCOTTSDALEパターのタッチ・転がり 世界に挑む！

今シーズン、生涯獲得賞金が10億円を突破した鈴木選手。先週末の「ブリヂストンレディスオープン」最終日には、自己ベストとなる「62」をマークするなど、好調をキープしています。

クラブセッティングでは、ウッド系をG440シリーズ、パターをSCOTTSDALEにスイッチ。G440LSTドライバーについては、「どんなコースでも、G440の安定性と飛距離性能が自信につながっています」とコメント。また、グリーン上では「構えやすく、距離感が合いやすい。大舞台でも自然体で打てる」とSCOTTSDALEパターを高く評価。世界最高峰のコースセッティングの中で、G440LSTドライバーとSCOTTSDALEパターが彼女の強みを支えます。

初出場から10年、数々のタイトルを重ねた鈴木選手が、さらなる成長を遂げて再び世界に挑みます。

鈴木選手コメント

今回のコースは、全体的に広く、一見すると難しくなさそうに見えますが、実際にプレーしてみると、「ここだけは絶対に打ってはいけない」といったポイントが所々にあり、さまざまな罠が仕掛けられている印象です。グリーンもアンジュレーションや傾斜が強く、非常に頭を使うコースだと感じています。ドライバーに関しては、フェアウェイをしっかりキープしつつ、セカンドショットで絶対に打ってはいけないエリアを避けながら、バーディーパットを狙える位置にボールを運ぶことを意識してプレーしたいと思います。

特に今週は、パターがカギになると考えています。傾斜がきつい分、グリーンスピードはそれほど速くない印象なので、SCOTTSDALEパターの「タッチ」と「転がり」の良さを活かしていきたいです。

鈴木愛選手 クラブセッティング

ドライバー	<u>G440 LST (9度)</u>
フェアウェイウッド	<u>G440 LST (#3)、G440 MAX (#5)</u>
ハイブリッド	<u>G440 (23度、26度)</u>
アイアン	<u>BLUEPRINT S (#6-#9、PW)</u>
ウェッジ	<u>s159 (50度S、54度S、58度B)</u>
パター	<u>SCOTTSDALE ANSER 2D</u>



鈴木選手以外にも多くのPING契約選手が出場！

- C・ボルゲ
- C・ヘジン
- C・インジ
- A・コープス
- L・コフリン
- A・ドハーティ
- L・グラント
- G・カウル
- J・カプチョ
- I・リンドブラッド
- L・マグワイア
- C・マクギンティアー
- R・スンヒ
- M・スターク
- Y・ヒョンジョ

※鈴木選手のクラブセッティング、PING契約出場予定選手は5月27日時点の情報です。